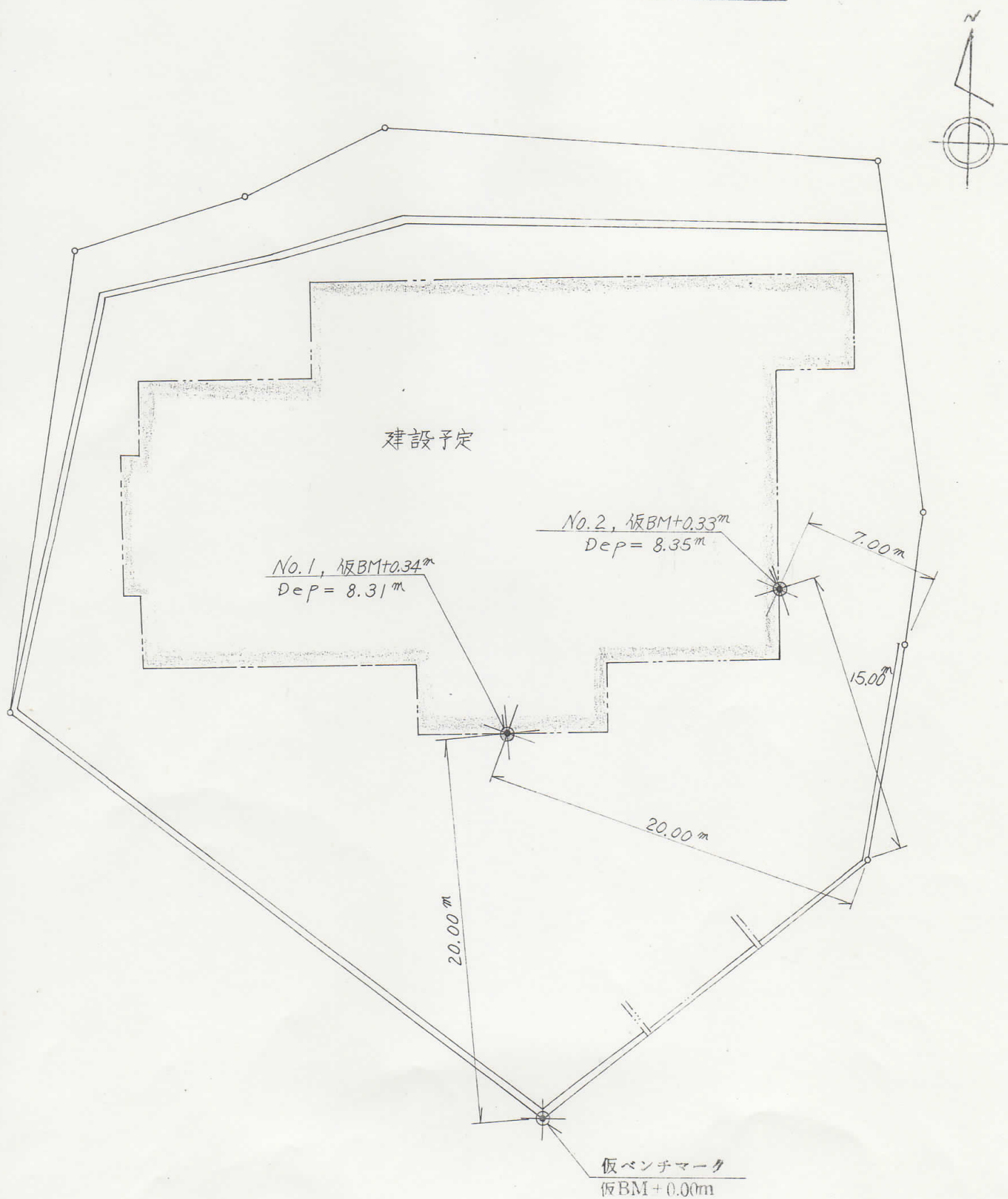


調査位置図

縮尺 1: 200



地質柱状図 (No. 1 孔)

調査件名 市民武道館建設敷地地質調査委託

使用機械 KR-100

調査地点 常陸太田市新宿町

標高 1反BM+0.34m

孔径 φ86~66 mm

調査年月日 昭和56年 7月 9日 ~ 月 日

孔内水位 GL-1.00 m

調査員 後藤 弘

標尺	標高	深度	層厚	柱状図	土質名	色調	記事	相対密度・稠度	孔内水位	標準貫入試験						試験採取深度 m	原位置試験深度 m	
										深 度 m	N 値 回/cm	10cm毎の打撃回数			N 値 回/30cm 10 20 30 40			
												10	20	30				
1	7.36	1.70	1.70		埋土	暗黄灰	少量の草の根を混入する。 土丹塊を多量混入する。 0.50m付近までガラと礫を多量混入。	中位	▽ 1	1.45	4	1	1	2				
2						暗灰	1.70~1.90m付近まで暗黄灰色の土丹であり、以下の暗緑灰色の土丹となる。 含水小さい。	固結		2.15	50	15	19	16				
3										2.43	28	10	10	8				
4										3.15	50	29	21					
5										3.34	19	10	9					
6										4.15	50	18	25	7				
7										4.38	23	10	10	3				
8										5.15	50	32	19					
9										5.31	16	10	6					
10										6.15	50	33	12					
11										6.28	13	10	3					
12										7.15	50	36	24					
13										7.33	18	10	8					
14										8.15	50	29	21					
15										8.31	16	10	6					

(注) 1. 試料採取方法の記号

- 乱さない試料 (シンオールサンプリング)
- ▨ 乱さない試料 (デニソンサンプリング)
- ▩ 貫入試験機による試料
- コア試料

2. 試料採取深度と回収比

3.20	3.20-3.70は試料採取深度 (m)
45/50	45/50は回収比 (50cm:貫入深さ, 45cm:試料長さ)
3.70	

3. 標準貫入試験の項で10cm毎の打撃回数とは最初の10cm貫入に要した打撃回数, 10cm~20cmの間で要した打撃回数, 20cm~30cmの間で要した打撃回数をそれぞれ示したものである。

4. 原位置試験記号

- ▽ 間隙水圧測定
- ▨ K値測定
- ▩ ベーン試験
- ▩ 腐食性試験
- ▩ 現場透水試験
- ▩ 湧水圧測定 (J.F.T)

地質柱状図 (No. 2 孔)

調査件名 市民武道館建設敷地地質調査委託

使用機械 KR-100

調査地点 常陸太田市新宿町

標高 仮BM+0.33 m

孔径 $\phi 86 \sim 66$ mm

調査年月日 昭和 56 年 7 月 8 日 ~ 月 日

孔内水位 GL-1.20 m

調査員 後藤 仁

標尺	標高	深度	層厚	柱状図	土質名	色調	記事	相対密度・稠度	孔内水位	標準貫入試験					試験採取深度	原位置試験深度		
										深	N	10cm毎の打撃回数					N 値	回 / 30cm
												10	20	30				
m	m	m	m						m	m	m	m	m	m	m			
0.33																		
1	0.77	1.10	1.10		埋土	暗黄灰	少量の草の根を混入する。 多量の土丹塊、カラ及び礫等を混入			4.15	50	14	25	11				
2							含水小さい。 均質な地層である。	固		7.38	23	10	10	3				
3								結		2.15	50	32	18					
4							4.00m付近より、暗灰色のシルトを所々混入する。	いた		2.30	15	10	5					
5										3.15	50	23	22					
6										3.32	17	10	7					
7										4.15	50	31	19					
8	0.02	8.35	7.25		(土丹) 固結シルト	暗緑灰	7.50m付近、最長コア70cmの物を採取。			4.29	14	10	4					
9										5.15	50	29	21					
10										5.31	16	10	6					
11										6.15	50	25	25					
12										6.33	18	10	8					
13										7.15	50	28	22					
14										7.32	17	10	7					
15										8.15	50	23	27					
										8.35	20	10	10					

(注) 1. 試料採取方法の記号

- ☐ 乱さない試料 (シンオールサンプリング)
- ☐ 乱さない試料 (デニソンサンプリング)
- ☒ 貫入試験機による試料
- ☒ コア試料

2. 試料採取深度と回収比

3.20	3.20-3.70は試料採取深度 (m)
45/50	45/50は回収比 (50cm: 貫入深さ, 45cm: 試料長さ)
3.70	

3. 標準貫入試験の項で10cm毎の打撃回数とは最初の10cm貫入に要した打撃回数, 10cm-20cmの間で要した打撃回数, 20cm-30cmの間で要した打撃回数をそれぞれ示したものである。

4. 原位置試験記号

- ☒ 間隙水圧測定
- ☒ K値測定
- ☒ ベーン試験
- ☒ 腐食性試験
- ☐ 現場透水試験
- ☒ 湧水圧測定 (J.F.T)